

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）」人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置づける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標にかかわる学級の目標を設定する。		自分の大切さを認めることを中心とした指導をする。			他の人の大切さを認めることを中心とした指導をする。			互いの大切さを認めることを中心とした指導をする。			
各教科	理科 「季節と生物 春」	国語 「思いやりのデザイン」 「外国人」	保健 「体の発育・発達」	理科 「季節と生物 夏」		国語 「ごんぎつね」		理科 「季節と生物 秋」	理科 「季節と生物 冬」		理科 「季節と生物 春のおとずれ」	
道徳	誠実・明朗	友情・信頼	生命尊重	公德心・規則の尊重		家族愛	友情 「外国人」	生命尊重	愛校心	家族愛	尊敬・感謝	個性伸長
総合的な学習の時間	世界の国について調べよう！											
特別活動	1年生を迎える会			西小松川祭り			運動会 全校遠足	学習発表会	ユニセフ募金		6年生を送る会	
	クラブ活動 ・ 委員会活動 ・ 兄弟学年班遊び、集会											
その他	保護者会・家庭訪問 家庭と連絡を取り、児童の実態を把握する。			個人面談 家庭と連携を取り、児童理解を深							道徳授業地区公開講座 道徳教育の取組と大切さを伝え、携をとる。 個人面談（希望者）	

「 」 = 個別的な視点からの取組（「 」内は人権課題） ↔ = 関連的な指導 ◻◻ = 「生命尊重」の精神の育成を重点とした指導